



Research Center for Computers and Games
Japan Advanced Institute of Science and Technology
1-1 Asahidai Nomi 923-1292 JAPAN
TEL +81-761-51-1293 FAX +81-761-51-1149

講演会のご案内

初秋のみぎり、いよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、このたびゲーム情報学「名人の知プロジェクト」の一環として、将棋駒作りの名匠・熊澤良尊氏をお招きして下記イベントを開催する運びとなりました。

本講演では、以下のようなトピックが論じられる予定です。

- 将棋はいつ頃、どこからもたらされたか。
- 将棋の駒はなぜ五角形か、チェスと将棋の比較
- 将棋の駒は、金銀財宝・お宝の名前がつけられている。
- 昔、「猛虎」という駒があった。
- 将棋・囲碁・双六は、大名家の嫁入り道具だった。
- 国宝は、徳川家のお姫様の駒。
- 将棋盤はかや、駒はつげがよいのはなぜか。
- 駒のいろいろ。タイトル戦には「盛り上げ駒」

つきましては、ぜひ皆様にご臨席を賜りたくご案内申し上げます。

飯田弘之

日時 10月11日(火) 10:00～12:00

場所 北陸先端科学技術大学院大学 情報棟6階会議室

講演 「将棋駒の文化論」

熊澤良尊(将棋駒製作・古駒鑑定・将棋博物館顧問など)

司会 飯田弘之(北陸先端科学技術大学院大学教授)

なお、講演会に引き続き、「盛り上げ駒の見学会」を徳田八十吉工房(小松市金平)にて開催します。当代随一の駒師と陶芸家(人間国宝)を囲んで有意義なひとときをお過ごしください。

連絡先 北陸先端科学技術大学院大学
ゲーム情報学国際研究センター
TEL/FAX 0761-51-1293 朝倉節子
setsukoa@jaist.ac.jp